

第2回奈良県立病院地方独立行政法人評価委員会 議事要旨

- 1 日 時 平成26年1月28日(火)
- 2 場 所 奈良県婦人会館 1階研修室
- 3 出席者 **【委員】** 新川委員長、飯干委員、浮舟委員、平井委員
【事務局】 榊医療政策参与、中川次長 他8名

4 会議要旨

(1) 中期目標・中期計画策定に係る意見について

【全体】

- ・病院が目指す方向性がわかりやすくなった。
- ・第1回評価委員会の意見を受け、検討されており、高く評価する。

【教育】

教育研修センターの役割が重要

- ・多職種連携の研修が重要で、就職後早い時期から実施するとよい。
- ・事務部門における病院経営のプロの養成
- ・職員のモチベーションを上げるような、キャリアアップを図れる研修体制とする。
- ・ネットワークを活用し、外部の研修機関・大学等と連携する。
- ・指導者の教育も重要

【ガバナンス】

法人発足後、どのような経営管理体制としていけるか。

- ・監査体制、リスクマネジメント、コンプライアンスの確保、クレーム処理等の検討も重要
- ・部門の評価と一人ひとりの目標による管理等を検討し、適切な人事管理とする。
- ・適切な財務管理を行うには、法人の方針・決意が重要。「内部留保確保」だけでは弱い。

【その他】

- ・電子カルテシステムの整備について、目的を明確にし、使いやすい仕組みにすること。
- ・マイ健康カードの運用を実現させてもらいたい。
- ・薬剤師について、計画的に人材確保し、手術場や救急外来、外来診察での活用を検討
- ・中期目標・中期計画の現場への浸透にも注力する。
- ・保育制度について、本当に役に立つものとなるように。

(2) 業務方法書の認可に関する意見

案のとおり承認

(3) 役員報酬規定に関する意見

案のとおり承認